

Bulletin

the



Lions Times

District 335-C

4

APRIL
2014

国際会長テーマ

「Follow Your DREAM」

(夢を追いかけて) バリー J. パーマー



ガバナーテーマ

心ひとつにライオン キラリと光るクラブを

アクティビティスローガン

心こめてライオン キラリと光る奉仕を

今月の特集

2013年度冬期YCELレポート

国際平和ポスターコンテスト「優秀賞」受賞

環境保全写真コンテスト

近畿ブロック血液センター見学セミナー





District 335-C



335-C地区ガバナー
(京都ロイヤルLC)

児玉 保次

今期「キラリと光る」という言葉を念頭に置き、地区運営に心がけてまいりました。年次大会の報告で申し上げましたがキラリと光るクラブの個性こそがクラブ盛衰のキーワードであると考えます。

メンバーについて、2月末の段階では、75名増となつてます。GMT関連委員会及び、担当委員会の努力に感謝いたします。

この新しいメンバーについては、一人一人にライオンズクラブに対する理解と意識の向上を図るための試みとして、新しいメンバーと我々が、膝を突き合わせてのオリエンテー

シオンを4回開催しました。我々の話を聞いていただき、又、新しい会員の話も聞かせてもらいました。参加者からは良かったという評価をいただいています。

カルチャーカードについて、このカードの役割は、メンバーが他クラブ、他ゾーン、ひいては他地区のクラブについて知っていた、視野と見聞を広げ、自クラブの運営に生かしていただきたいのです。ライオンズクラブの世界は広く、人脈も深いものがあります。こうした広く深い世界に触れていた、だけるきっかけになることを願つての制度です。各ライオンのカードを使つての活動の結果は、ザ・ライオンタイムズの裏面に掲載しています。

次世代リーダー育成事業について、我々としては初めての試みで、当初は試行錯誤もありましたが、この号が発行される頃には、1年分4回の開催が終わつています。若返りが必要とされているライオンズクラブですが、もともとそれが必要なのは、キャビネット構成員ではないかと考えます。若くして気力体力が充実しているときにガバナー職始め、地区の役員を経験していただき、ライオンズクラブの改革に取り組むことんでもらいたいです。これが、私のこの事業に取り組むことになった初心であります。残り1年間、4回の会合が充実した有意義なものになりますように、私もお手伝いいたします。ご期待ください。

335-C地区・複合地区 ライオンズ環境保全写真コンテスト



地区ガバナー賞

「ゴールデンシャワー (樹齢260年)」

近江守山LC 川北 美津夫

335-C地区ライオンズ環境保全写真コンテスト審査会が、1月20日(月)キャビネット事務局において、地区ガバナーL児玉保次、地区キャビネット幹事L松田忠佳、キャビネット運営委員、環境保全委員会メンバー合わせ7名で厳正に審査を行いました。特に、今年度、環境問題への意識向上を図る為、多くのメンバーに応募依頼の呼び掛けを行った結果、例年より多くの出展がありました。優秀な作品の中から、地区ガバナー賞、地区幹事賞、地区委員長賞、入賞(2点)を選び、5点を複合地区へ送りました。尚、入賞作品は年次大会当日、ロビーにて展示を行います。そして残念ながら入賞されなかったメンバーの皆様には、次年度入賞されます事を祈念致しまして御礼申し上げます。

また、2月10日(月)複合地区事務局において、国際協会へ出展の為、審査が行われました。当日335複合地区ガバナー協議会議長L森本克幸、複合地区環境保全委員長L佐藤義彦をはじめ、各地区委員会合わせ、6名にて審査を行い、準地区からそれぞれ選ばれた優秀な作品18点の中より熟慮を重ねた結果、最優秀賞にD地区豊岡こうのとりLCのL土井嘉恵「とんびさん同居はダメよ」が選ばれました。コウノトリの巣に鳶が止まっているユーモアに溢れる作品でした。

C地区からは、複合地区委員長賞に京都京洛LCのL横井平八郎「広い鴨川の1/2000秒 キアシシギ」が、そして優秀賞には宇治LCのL中澤愛美「五感への響き」が選ばれました。

今年度は、各地区においても多くの応募があり、A地区においては、65点も出展され、活気溢れた作品が多く審査に苦慮された模様。また各地区それぞれが独自性のある環境問題に取り組まれ、創造豊かな奉仕活動をされている事を拝察し、今後に活かしたいと思いました。

受賞作品は、第60回複合地区年次大会にて表彰を行い、式典ロビー及び晩餐会会場にて展示されます。尚、今回の複合地区への応募作品は複合地区ウェブサイトに掲載されておりますので、ご覧下さい。

335-C地区環境保全委員長 岸田 佳和

335-C地区 入賞作品一覧

RZ	クラブ名	氏名	題名	分野	賞	複合地区審査結果
1R1Z	京都京洛	横山 平八郎	広い鴨川の1/2000秒 キアシシギ	動物	地区委員長賞	複合地区委員長賞
4R3Z	宇治	中澤 愛美	五感への響き	景観	地区幹事賞	複合地区優秀賞
6R2Z	近江守山	川北 美津夫	ゴールデンシャワー (樹齢260年)	植物	地区ガバナー賞	
7R1Z	八日市	星田 昌之	知床の海	景観	入賞	
8R1Z	奈良セントラル	尾崎 峻	奈良公園	特別	入賞	

335-C地区応募総数28点(13クラブ) 335複合地区応募総数101点

第26回 国際平和ポスターコンテスト

「優秀賞」受賞



地区PR情報・IT委員長 石田 とし子

佐藤如月さんの2年連続の快挙に心から拍手を送りたいと思います。

が選ばれました。

23点の優秀作品には、チリ、中国、コロンビア、エクアドル、ギリシャ、インド、イスラエル、イタリア、日本、マレーシア、33複合地区台湾、フィリピン、プエルトリコ、そしてアメリカ(ハワイ、メイン、ミネソタ、ミズーリ、ニュージャージー、ニューヨーク)からの作品

今年度の国際平和ポスターコンテストには、62カ国から約400,000人の子供たちが参加しました。クラブ、地区、複合地区での各審査を通過した123枚のポスターが、国際レベルでの最終審査の対象となりました。その結果、創造性および独創性にあふれ「Our World, Our Future」私たちの世界、私たちの未来」のテーマをうまく表現した彼女の応募作品が、23点の優秀賞作品の一つに選ばれました。彼女には、500ドルの賞金と表彰状が送られます。

国際平和ポスターコンテストで、佐藤如月さん(甲賀市立城山中学校、スポンサークラブ/水口ライオンズクラブ)が、昨年度に引続き「優秀賞」に選ばれました。

2013年度 冬期YCE来日学生歓迎会



最後に、来日学生達にはホストファミリーの皆様と共に、良き交流と多くの想い出を作ってもらい、怪我等無く、無事帰国の途に着いて貰えるようにとの閉会の挨拶で、和やかな歓迎会を閉会しました。
地区YCE委員会

12月25日、リーガロイヤルホテル京都にて、2013冬期YCE来日学生歓迎会が、オーストラリア、マレーシア(2名)、シンガポール、ペルーより、5名の来日学生を迎え、上見玉地区ガバナーをはじめ、地区役員、ホストファミリー、ホストクラブの皆様多数で参加頂き、和やかに執り行われました。

初めに上見玉地区ガバナーより来日学生へ、この地区に来て頂いた歓迎の言葉と、ホストファミリーの皆様へお礼の挨拶を述べられました。

次に上見玉地区YCE委員長よりホストファミリー、ホストクラブの皆様へ、大変ご無理をお願いした旨、感謝と、来日学生達が日本で素晴らしい体験と交流が出来るよう、重ねてお願いされました。

引き続き、上見玉地区ガバナーと来日学生とのバナーとピン交換が行われ、ガバナーと記念写真を撮り、その後、上見玉委員長より来日学生へ京風品敷のプレゼントを進呈され、品敷を展覧して記念写真を撮りました。その後、上見玉第一副地区ガバナーの乾杯の発声で会食が始まり、途中、5名の来日学生の日本語によるスピーチをして貰い、将来の夢等の質問に答えて貰いました。

2013年度YCE来日学生 335複合地区スキーキャンプ



今回のスキーキャンプに参加して、来日学生達にとっては中々出来ない経験が出来た事と、日本の学生達や他の国の学生達と交流出来た事は、大変良かったと思います。

最後に、D地区の村岡LCのメンバー、D地区YCEの上見玉委員長には、大変お世話になり、本当に有難う御座いました。感謝申し上げます。

335C地区YCE委員会

12月29日、30日の2日間、複合地区のスキーキャンプに、C地区の来日生4名とOB生の武村君、小暮君、YCE委員会より、中原の7名で参加しました。

姫路駅8時30分集合と言う事で、早朝より順次、来日生とJRで合流しながら、京都駅からは新幹線に乗り込みました。来日生は日本の新幹線は初めてとの事で、少々興奮気味でした。

姫路駅に無事到着し、MD335のA、B、C、D各地区の来日生16名、OB、OG生7名、ライオンズ随員メンバー5名の30名程が、迎えるバスに乗り込み、一路八木北スキー場へ向かいました。各国からの来日生達、OB、OG生達が親しくなるのにさほど時間は必要ありませんでした。まるで以前からの旧友の様に会話をしていました。各国から1人ずつ参加する学生は、どうなるかなといった事も要らぬ心配でした。

2時間余りバスに揺られ、先ず村岡地区中央公民館にて、今回お世話になるD地区、村岡LCの歓迎式に、村岡国際交流協会、村岡LCメンバーの歓迎を受け、ピン、記念品、御餅を頂き、そして昼食会をして頂きました。その後、ハチ北スキー場の旅館「さや」に行き、スキーウェア、スキーを準備してゲレンデへ向かいました。インストラクター(村岡LCメンバー)の指導の元、ほとんどの学生が初めての体験にも関わらず、スキーを楽しむ事が出来ました。2時間程滑った後、旅館にて「すき焼」の夕食会を開いて頂き、楽しい交流をさせて頂きました。来日生、OB、OG生は遅くまで各部屋で歓談していた様で、次の日は、眠そうなお目から早朝からのスキーに出かけました。2日目と言う事も有り、そこそこ滑れる様になった学生もいて、又、雪だるまを作ったり雪合戦をしたりと、楽しく雪に触れ合っていました。お昼はカレーライスを頂き、その後、公民館に戻り「お別れ会」をして頂きました。各地区の来日生代表による今回のスキーキャンプの感想を発表してもらい、C地区は我が家が「ジェームス君」でした。その後、村岡LCのメンバーとお別れをして、一路姫路駅へバスにて向い、姫路駅にて別れを惜しむように写真を撮り、それぞれの地区へ帰宅の路に付きしました。帰りは京都までの電車の中で疲れた様子も無く、駅弁を「べろり」と平らげて、それぞれのホストファミリーの元へ帰って行きました。

2013年度YCE派遣学生帰国報告会・YCE委員長会議



地区YCE副委員長 藤本 吉孝

ティータイムを挟んで行われた第2部のYCE委員長会議では、今年度(夏期・冬期共に)ご協力頂いたホストクラブへL児玉ガバナーから感謝状を、また、ホストファミリーへは伊谷委員長から記念品の贈呈がありました。

次に、来日学生を受け入れて下さったホストファミリーの方々から良い経験ができた・家族同様に触れ合えた・楽しかった・また受入れたい等の嬉しい体験談をお話し頂いた後、YCE・O・G会の竹内会長より活動内容の報告と伊谷委員長よりYCE事業の厳しい現状についての報告があり、質疑応答も行われました。

最後に、YCE事業の益々の発展とYCE生との交流を今後も続けて頂きたいとの中原副委員長の挨拶で閉会いたしました。



2014年2月16日(日)
14時~16時
於・・・リーガロイヤルホテル京都

ひさかたぶりの雪に見舞われて、京都は寒い日となりました。

「2013年度YCE派遣学生帰国報告会ならびにYCE委員長会議」が、地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナー、地区キャビネット幹事・会計、スポンサークラブ・保護者の方々、ホストクラブ・ホストファミリーの方々、OB会メンバー、そして、各クラブからも多数ご出席のもと開催されました。

古村副委員長の司会で始まり、伊谷委員長の開会の辞に続いて、L児玉ガバナーよりご挨拶を頂きました。

第1部の派遣学生帰国報告会では、夏期派遣学生の泉紫帆さん(派遣先・・・フィンランド)、鎌谷有紀子さん(派遣先・・・アメリカ・MD19)、西尾香織さん(派遣先・・・スイス)、また、冬期派遣学生の島尚也さん(派遣先・・・クロアチア)が、順にスライドで写真を映しながら、滞在国外での生活やホストファミリー・ライオンズクラブとの交流の様子、思いに残ること等、体験談を楽しく語ってくれました。そして、貴重な体験ができたこと、このような機会を与えて頂いたライオンズクラブに感謝していますとの言葉がありました。

夏期派遣学生の中西香帆さん(派遣先・・・アメリカ・MD4)は留学中のため欠席でしたが、写真とレポートの代読という形で報告をさせて頂きました。

2013年度 冬期YCE派遣レポート



クロアチアの日々が私に与えたもの

派遣先・・・クロアチア

京都むらさき L.C 島 尚也

私はこの派遣を通じてライオンズクラブがいかに素晴らしいものなのかを痛感しました。そしてそれを最も感じたのが、クロアチアのライオンズクラブが行っていた恵まれない子どもたちのために開かれたクリスマス会に参加させてもらったことです。そこでは子どもたちにプレゼントを渡したり、小さなパーティーをしたりなど、楽しそうな時間が流れていました。そして子どもたちの笑顔を見たとき、このライオンズクラブはこの笑顔のために多くのことをしているのか、と思ひ、純粋に感動してしまいました。人の笑顔や幸せのために何かをする。正直に言うとなら私自身それはただの自己満足に過ぎないのではないかと心の片隅で思っていた部分もありましたが、今回こういう場に参加してみて人のために何かをするという思いが大事なのだということを学びました。このようなことを学べたことは自分にとってプラスになると思います。

また私はクロアチアで多くの人の出会い、3週間という時間を過ごしたことで、変化がありました。それはよく笑うようになったことです。今までの私は感情をあまり表には出しませんでした。それすらも面倒なことだと思っていたからです。ですがそんな自分がクロアチアではよく笑っていました。自分でも驚くほどに。それはクロアチアで過ごした時間が本当に楽しいものであったというのを意味します。このような機会を与えてくださった皆様、そしてホストファミリーたちに感謝します。

2013年度 冬期YCE来日レポート



2013年12月18日に関空に到着しました。朝6時でしたので、とても疲れていました。空港でチェックインをした後、私の所にやってきて下さったのが古村さん(YCE副委員長)と最初の友達James(オーストラリアの来日生さん)でした。ジェイムスが通訳をして下さって色々教えてくれました。そのあと、中井先生のオリエンテーションを受けました。これから私が参加することになる活動について教えてくれました。まもなく、最初のホストファミリー黒川さん、私を迎えに来てくれました。黒川さんは、英語が上手で私は上手くコミュニケーションをとることが出来た。黒川さんは、厳しそうに見えましたが、本当はとても優しい人でした。黒川さんから、日本に到着した最初の夜にライオンズクラブの夕食会に参加することを聞いた時は、私はスピーチの準備をしていなかったのですが、びっくりしました。しかし何とか出来ました。そして、初日の宿舎に到着しました。黒川さんが仕事で出られない時は、自宅でするようになりました。

黒川さんはとても忙しい方です。毎日、朝早くから夜遅くまで働いておられます。黒川さんが仕事で出られない時は、自宅でするようになりました。日本の生活様式が私の国と大変異なっていることに気がつきました。日本人は、とても礼儀正しくされています。黒川さんの奥さんともよくして下さいます。奥さんは料理が上手で、その料理は大好きでした。

黒川さんは時間が許す限り私をいろいろなところに連れて行って下さいました。金閣寺を始めいくつかの神社に行きました。私は京都の神社やお寺の美しさに圧倒されました。そして、それらの神社仏閣はマレーシアにあるものとは、全く違ったものでした。また、うどんや鉄板焼き、日本のカレーなど、たくさん初めての食べ物を知ることが出来ました。どれもとても美味しかったです。

次に、地区YCE来日生歓迎会に招待されました。そこで、他の4人の来日生に会い、挨拶をして、その日から仲良くなりました。その後、私たち5人でU.S.J.に行きました。これは、地区で計画して頂いたものです。私たちはとても楽しい時間を過ごし、お互いに友達になりました。U.S.J.全ての施設が、大好きになりました。

翌日、黒川さん宅最後の日でした。とてもよくして頂きました。黒川さんとご家族に心から感謝しております。黒川さんのお宅を離れることは、とても淋しかったです。

12月29日、12月30日スキーキャンプに行くことになりました。私は他の来日生と京都で落合、新幹線で一緒に姫路に行きました。私たちは全員新幹線に乗るのは初めてでした。新幹線は実に快適でした。姫路からバスで八ヶ岳高原スキー場に行きました。バスの中では、世界中から関西圏にきている他の来日生と一緒に、皆で互いに自分たちの国の話をしながら、新しい友達が出来ました。皆で会えて本当に嬉しかったです。

この、スキーでスキーを初めて経験しました。最初はとても難しく、こけてばかりで、足首をひねったりしてしまいましたが、だんだんうまく滑れるようになりました。とてもよい経験になりました。この2日間のキャンプは、瞬く間に過ぎてしまいました。

その夜、次のホストファミリー西澤さんの自宅にホームステイさせて頂きました。西澤さんはとても親切に接して頂きました。西澤さんは、ジャカルタの学校で2年間教員をされておられました。英語やマレー語を教わりました。ですから、コミュニケーションは楽に出来ました。息子さん達と、ゲームをしたり、お正月には彦根城や多賀大社に行きました。彦根城はとても美しく、多賀大社は人ごみでいっぱいでした。

日本の文化は私の国の文化と、とても異なっていました。私は異なった経験を色々させて頂きました。

西澤さん宅でお世話になった3日間最後の日、1月2日はお父さんの誕生日のお祝い、多賀にあるレストランに行きました。食事のご馳走は、中華のコース料理でした。

その食事の後、お礼を言い、次のホストファミリー山田さん宅へお送り頂きました。大きなお家に住んでいて、その後、次々から次々と親戚の方が来られました。なぜなら正月パーティーだったからです。私は皆さんと話をしたり、沢山のゲームをしました。とても楽しかったです。

翌日、ベルギーからの来日生アンドレアとYCE委員会メンバー3人と奈良に行きました。大仏殿を訪れ、そこで鹿に餌をやりました。とても楽しい初めての経験でした。私が日本を過ごす日は残り2日となりました。山田さんは、その日、京都にある漫画ミーツジアンと東映太秦映画村に連れて行って頂きました。とても楽しい1日となりました。そして、その夜、ボウリングに行きました。

日本での日々は、あまりにも早く過ぎ去りました。最後の日、琵琶湖の遊覧船で彦根から竹生島へ行きました。船上からの景色は、それはそれは、素晴らしいものでした。その後もいくつかのお城、長浜城にも行きました。

楽しい時の結ぶのは、本当に早いものです。今私は、日本での素晴らしい21日間を思い出しながら、レポートを書き終えようとしています。

最後になりましたが、私に日本を知る機会を与えて下さいました、ライオンズクラブのYCE委員会の皆様ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

2013年12月18日〜2014年1月6日

ヤップ・ジャン・フン(マレーシア)

第1ホストファミリー 京都とわわしC...黒川様

第2ホストファミリー 愛知LC...伊谷様

アンドレア・バルデビア(ペルー)

第1ホストファミリー 京都とわわしC...高橋様

第2ホストファミリー 京都とわわしC...高橋様

日本での滞在は、単に他国を知るだけでなく、素晴らしい方々と出会う機会でした。今月というは大変に短い時間ではありますが、存分に楽しめました。今回の経験は、日本文化、生活様式の違い、世界の違った地域で暮らす人々の出会いなど、多くのことを私に教えてくれました。日本語を勉強するという試みだけは上手くいかなかったが、

滞在中にたくさん日本の文化を知ることが出来ました。好みたかったものも、そうでなかったものもありましたが、文化を知るために拒否することはありませんでした。本音が良かったのは、お寿司、たこ焼き、お餅、焼き鳥、お好み焼きです。多くのことを体験し、素晴らしい場所に連れて行って頂き、日本に来ることができたことに感謝致します。

長いフライトの後、12月22日に到着しました。伊谷様が迎えに来て下さり、余り英語は話せませんが、とても優しく接して下さいました。お家に到着して御家族にお会いしましたが、私を自分の家にいるようにくつろがせて下さいました。25日まで滞在したのですが、陶芸に連れて行って下さり、陶器のウサギに絵付けしたことが心に残りました。映画やお買い物、アイスクリームを食べに行ったりもしました。

25日にホストファミリーの中川ゆりこ様とお会いし、彼女は英語を話せましたので、会話もスムーズでした。素敵な御家族とお会いし、外出も多くしました。凍えそうでしたが、公園のイルミネーションが素晴らしいです。餅つきも新しい経験で楽しかったです。滞在中にU.S.J.とスキーキャンプにも行き、他国からの留学生と出会い、友人をつくり、何度か顔を合わせたのもよい経験でした。

スキーキャンプの後、12月31日に三家族の西村様とお会いし、お正月を過ごしました。伏見稲荷大社に行きましたが、新年の1日をこのように祝うのはペルーと全くことになりました。でも関心がなかったわけではないです。西村家の皆様も素敵な方々でした。大阪の海遊館に行ったのが本当に楽しかったです。他の留学生達と共に奈良に行き、多くの神社や、東大寺の大仏を見て、公園の鹿に餌やりもしました。

1月4日には伊谷家で過ごし、彦根城に行き、夜はボウリングを楽しみました。5日に最後のホストファミリーとお会いしました。高橋家の皆様とは一番長い期間を楽しく過ごしました。京都に住んでおられるので多くの神社、寺院を訪ねましたが、印象深かったのは、金閣寺と清水寺です。高橋様とお嬢様の可憐な様子は竹林を舟で見て出かけた、舞妓ショー、アイススケート、ボウリング、京都タワー、漫画ミュージアム、伊勢、大阪城など多くの場所に連れて行って下さりました。どの場所も大好きでしたし、高橋家の皆様と素晴らしい旅をし、日本のことをたくさんご紹介くださり、教えてくださりました。

これらの全ての経験は、これまでの人生の中で最高のものでした。ホストファミリーの皆様のご親切とおもてなしをいつも思い出させて下さいます。私にしてくださった全体的なこと、又この旅を実現させてくださったライオンズクラブに感謝します。また、訪ねて頂きたいと思っています。また皆様には、ベルギーにも家があると思って頂き、是非訪ねて頂ければ、と思います。さよなら、ではなくて又お会いできますことを心から願っております。



335複合地区LCIFセミナー開催



上記表題の会議が2014年1月27日(月)京都ホテルオークラにて定刻15時〜17時に開催された。当日は、複合A・B・C・D4地区合わせて330名の参加があった。冒頭335複合LCIF委員長し奥村啓二の開会の挨拶に続き、複合地区ガバナー協議会議長し森本克幸・2014年〜2016年国際理事候補者し西川義規にご挨拶を戴いた。

今回のセミナーは、2部構成として前半に於いては、LCIFの現状又献金の事について、335複合地区委員長し奥村啓二が説明をし、後半は、国際本部LCIF資金開発課長 田辺憲雄様に資金の活用についてのお話をし、戴いた。この様にすれば審査が通りますと言った具体的なお話をされた事により質問も多かった。様々な事例の中で感じたことは、やはりクラブ自体がどのアクティビティに取組むかを、事前に検討し、LCIF事業に適しているかの判断が必要だと思った。

このセミナーを受講された方々の次年度LCIFの取り組みに期待をして居ります。

335-C地区LCIF・視力ファースト・献眼推進委員会

第3回 新入会員オリエンテーション



2014年1月28日にリーガロイヤルホテル京都で、11月、12月度に主に入会された新入会員26名を招き、第3回新入会員オリエンテーションが行われた。

初めに地区指導力育成・会員維持委員長し藤原忠生の挨拶、新入会員オリエンテーションについての趣旨説明があり、続いて地区ガバナーし児玉保次より基調講演が行われました。そして地区指導力育成・会員維持副委員長し澤田賢司よりライオンズクラブについて語られた。抜粋して申し上げますと、国際的奉仕団体は多くあるが、1917年メルビンジョーンズが創設来、確たる市民権を樹立し、確たるステータスを掲げ、今、最大級の奉仕活動を行う環境が充分に整っているのが、ライオンズクラブである。また会員にとって大切なのは、会員同士の親睦と自己研鑽である。メンバーはすべて反面教師として互いに教授している。健全な交友関係が出来ることで、自己研鑽が生まれ、自己研鑽が自己改善へとつながる。自己研鑽が出来ない人が退会するなど、新入会員でない者でも勉強になる内容であった。

最後に、指導力育成・会員維持副委員長し小鍛冶正明の挨拶で閉会した。

当委員会は、3月10日に第4回新入会員オリエンテーションを予定しております。まだ、参加されていない、今期入会された新入会員の方々の参加を要請してまいります。

地区指導力育成・会員維持副委員長 岡本 忠司

第3回 次世代リーダー育成セミナー開講



この冬一番の寒波と大雪に見舞われた2014年2月8日(土)、リーガロイヤルホテル京都1F「ルシィーナ」にて、今回が3回目となる、次世代リーダー育成セミナーが開講されました。今回のセミナーには、講師として、ライオンズクラブ国際協会335-A地区 元地区ガバナー・名誉顧問、ライオン誌日本語版編集長L団 英男(神戸みなとLC)にお越しいただきました。

地区次世代リーダー育成副委員長 米内政明による司会で始まり、交通機関の乱れに伴い、開講時間が5分遅れの13時5分に成った事のお詫びと、L団 英男の指導のもと、デイスカッションを中心とした勉強会になるとの話があり、地区次世代リーダー育成委員長 市田昌生より開講宣言、335-C地区ガバナー 児玉保次より次世代を担うリーダーとして知識を吸収し、より向上してほしいとの話をされました。

次いで配布資料の確認があり、いよいよ講師登場となりました。

まず、今回の講義では、リーダーとしての考え方と、ライオン誌日本語版より発行された「ライオンズ力を高める」により、その内容を中心に進めていきたいと述べられ、全メンバーに配布されているライオン誌を、毎月必ず読むように要望され、世界のライオンズ、日本のライオンズの活動状況が理解できるライオン誌であると強調されました。

ライオンズクラブの目的、その存在理由としてアクティビティが本来の目的であり、その目的の為にライオンズクラブは何をするべきか?との問い掛けには「ライオンズ力を高め、とされ、今回のデイスカッションテーマ「10年後のライオンズ」はTチャート方式で進める事となりました。

出席者を5グループに分け、それぞれのグループでリーダーと幹事を選出し、「10年後のライオンズ」について、5分以内でまとめ、発表する事になり、まずライオンズクラブの魅力についてこのままでいい点(かえるべき点)についてテーブルごとに分かれ議論をし、その纏めをそれぞれのリーダーより発表されました。

内容としては、奉仕の大切さ、地域社会に根ざしたアクティビティ、地域ごとのインターネットによる会議、年会費の問題、例会のあり方・形式など、現状を打破して新しいスタイルの姿を描く問題提起となりました。続いて第1副地区ガバナー 森井士朗より10年後の姿としての話があり、クラブの有り方、家族会員、地域やクラブの中でのコミュニケーション、異業種の集まりがクラブの原点、そしてこのテーマの様に10年後のライオンズの姿を作りたいと述べられました。

最後に、団講師より、今回のテーマに基づく夢の実現に向けて頑張りたいと述べ

られ、3年後にライオンズクラブ創立100周年を迎える時は、より充実したクラブに成るように頑張りたいとの言葉があり、今日行ったテーマでのデイスカッションを各クラブでもぜひ取り入れてほしいと要望とともに、締めくくりに挨拶をされ、参加者全員が拍手で感謝の意を表しました。

14時25分より「ライオンズスクール「クラブ運営」をテーマに、次世代リーダー育成委員長 市田昌生が講師として進められ、今日配布資料の中で「リーダーシップを養う」上級編を参考に説明がなされました。地区の種類、クラブの種類、運営費と事業費、例会代理出席、クラブ支部等の内容について説明され、現在メンバーの減少が大きな問題となっている事について「クラブ運営の基礎知識」中級編50ページに書かれている組織とは?「組織の衰退」堺屋太一著に書かれているそれぞれの組織の特徴を同書から部分的に抜粋して説明がされているので、一読をと述べられました。その後ワークシートの活用、紹介者の役割、ページ17、クラブ運営の実践ヒント、ページ44の問題処理の手順、GMT、GLT、エリアリーダー、などの説明があり、前回、前々回に渡した資料によりそれぞれの個所について説明がなされました。

次いで質疑応答・懇談の時間となり、団講師についてのライオンズ経験や日本ライオンズについて世界的に見てどうか、ライオンズ日本語版編集長としての考えなど質問があり、日本のライオンズは素晴らしい事、色んな方と知り合えた事、そして若い方にチャンスと、1年で終わるからチャンスは(役の)断るな、女性メンバーに活躍の場を、など多岐にわたり経験則を語られました。紙面の都合上割愛させていただきます。

次いで、児玉地区ガバナーが現状報告と希望も含めて話をされ、今年度目標4500名、335-C地区に団講師のような人材を、この様なセミナーに若い人を、このセミナーがあつと5回あるが、ぜひ出席してほしい、そして335-C地区に執つて優秀な人材に成られる事を期待していると述べられました。

最後に、第1副地区ガバナー 森井士朗より閉講の挨拶があり、参加者の皆様に長時間受講の感謝と団講師に貴重なお話を頂いた御礼、そして児玉地区ガバナーの施策を引き継ぎ女性会員30%、50%UP、10年後に女性国際会長、そして我々の意識向上を計り、来期もこのセミナーを継続し多大な成果を上げたいと語られ、そして受講された皆様より良かったとの声が出る様に心掛けたいと述べられ、無事閉講となりました。神戸より今回講師としてお越し頂いたL団 英男には心より厚く御礼を申し上げ、これからも益々ご活躍される事を期待して大きな拍手を送りたいと思います。



地区キャビネット運営委員長 杉本 幸一

近畿ブロック血液センター見学セミナー

する京都・滋賀・奈良・大阪・和歌山・兵庫（一部を除く）の6府県に供給、配送されている事を理解出来ました。

河所長は講演で、少子化と高齢者増加の影響で、10年後には深刻な血液不足が予測されると話され、中学校・高校生への献血に対する啓蒙運動や推進活動の必要性を説かれました。また、血液は怪我や手術による出血に対応するに留まらず、白血病やHIV等の難病に対して臍帯血や骨髄などを含め最先端の医療に寄与する為努力されているとのことでした。我々ライオンスクラブの大きなアクティビティの一つである献血活動の重要性をしっかりと認識できた一日になったと思われまします。

地区献血・聴覚障害者福祉委員長 八木 光次



2014年2月24日（月）、ライオンスクラブ国際協会335-C地区献血・聴覚障害者福祉委員会では、献血に対してより一層理解を深めて頂く事を目的に、茨木市彩都にあります「近畿ブロック血液センター」の見学と、河 敬世センター所長の講演を聞く、見学セミナーを開催いたしました。

当日は、地区ガバナー「児玉 保次、名誉顧問・元協議会議長、335複合地区献血・聴覚障害者福祉委員長「八嶋 隆を始めとして、京都駅八条口よりチャーターバスで53名、現地に直行された25名の総勢78名と多くのメンバーに参加して頂きました。

現地では、同センターの職員の方々と、京都・滋賀・奈良の各血液センター推進課の方々が我々の訪問に、丁寧にお世話をして下さいました。

2012年4月から運用を開始した最新鋭の「近畿ブロック血液センター」は、広々とした敷地に建てられた清潔感溢れる素晴らしい施設です。このセンターを建設した目的の大きな柱は、献血頂いた血液を極力無駄の出ないように一元管理をする為、また最新設備で最高の品質の製品を供給する為であり、効率よく製造され、管轄



アイバンク愛の光基金委員会との意見交換会の開



管理会様より理事長 奥村様・副理事長 西浦様・事務理事 門奈様・事務局長 岡本様、キャビネットより地区ガバナー 児玉・キャビネット幹事 松田・キャビネット会計 木村・LCIF 視力ファースト・献眼推進委員の皆様と上記表題の会議をリーガルホテル京都に於いて2014年2月6日(木)14時定刻より会議進行役 黒川良三によって開会された。報告事項として1月度ライオンズ献眼情報より現在地区内28名の物故者が有り献眼者は今だ無で有るとの内容であった。引き続き委員会提案であるアイバンクスタッフ育成事業について意見交換を行った。内容については兵庫アイバンクコーディネーター 渡邊氏の資料に基づき説明を行い各クラブへ献眼推進を行う課程に於いては、中核と成るアイバンクスタッフの育成が不可欠で有り、その為の人材教育が必要との判断で有った。充分の論議の結果、管理会様も内容を検討の上、理事会に計って戴く事と成った。引き続き管理会様より資料に基づき、事務局長 岡本様より管理会運営予算等々、事業報告がなされた。

最後に目的意識が同じ団体として、今後に於いての意見交換会を年度当初に開催し互いの理解を深める事が重要であるとの認識で予定時間2時間の会議が終了と成った。

地区LCIF・視力ファースト・献眼推進委員会

アイバンク通信

★第30回 京都・滋賀・奈良地区アイバンクシンポジウム 開催

2月8日(土)14:00～ 於:京都烏丸コンベンションホール

立春を過ぎたとはいえ雨の中、市民、関係者、ライオンズクラブ児玉地区ガバナーを始め200名の参加者で満席。「何故見えなくなるのか?どのように治療するのか?」のテーマで、京都大学大学院医学研究科吉村長久教授から、日本人の今日の失明原因や、ここ10年間の治療の進歩について、映像や具体例も入れたお話を聞きました。食生活の変化からか、発症率の上昇する病気もあり、患者の負担の少ない治療法が待たれていると結ばれました。

第2部では、フルート二重奏で、トルコ行進曲や、上を向いて歩こうなどの演奏やコミカルなトークで会場は春風につつまれ終演しました。



★「結のまちコンサート」に参加し啓発活動

2月9日、宇治市文化センター大ホールに於いて、宇治ライオンズクラブ結成50周年記念事業の一つである「結のまちコンサート」が開催され、大ホールが満席になるほどの来場者で賑わいました。会場受付に於いて、奥村理事長を始め管理会メンバー7名が参加し、アイバンク啓発活動と献眼登録の呼びかけを行いました。児玉地区ガバナーを始め10名の方から、その場での登録申し込みをいただきました。

今後も、このような機会をとらえ、啓発活動に努めてまいります。

★ご支援を頂き有難うございました(2013年12月21日～2014年2月25日) 敬称略

(クラブ) 京都桃山	430,000	(個人) 杉江 健次(京都桃山)	50,000
宇治「結のまちコンサート」募金	31,161	金村 成康(京都桃山)	50,000
合計	¥ 461,161	岡本喜久穂(京都平安)	50,000
		合計	¥ 150,000

クラブ便り

大和郡山LC

『大和郡山城跡の清掃奉仕活動』 『アイバンク献眼登録キャンペーン』

10月26日に、恒例の大和郡山城跡周辺の清掃奉仕活動を行いました。

当日は学童軟式野球、剣道、ボイスカウトの子ども達やその関係の方、そして一般市民を合わせて総勢770名の方々に、ご参加をいただきました。

落ち葉でいっぱいだった郡山城もきれいになり、11月3日に開催される「親子まつり」の準備も整いました。

又、当日は、「アイバンク愛の光基金管理会」より、理事長奥村啓二様始め多数の皆様にご出席いただき、アイバンクへの献眼登録の呼びかけを行いました。

当日出席の大和郡山市長 上田清様にも献眼登録をしていただき、その他30名余りの方々にご協力をいただきました。

大和郡山LC PR委員長 八木 進一



八日市LC

東近江市シニアソフトボール大会開催

2013年9月22日、29回を数える「東近江市シニアソフトボール大会」を、市内11チームの参加を得て、市立長山運動公園グラウンドで開催。またメンバーのみの俄か選手でチームを編成、交流試合も実施しましたが、見事な完敗で終わりました。

優勝は、五個荘シニアボイス、二位は、中野シニアでした。

全チームの選手の平均年齢は、65.7才。優勝の五個荘チームは、64.8

歳、二位の中野チームは

64.4歳。選手

の最高年齢は、80歳

で二塁手の津田茂氏で

した。



八日市LC

少年少女少林寺拳法大会開催

2013年11月24日14回を数えるまでになった「少年少女少林寺拳法大会」を、市内布引運動公園体育館で開催。年々少子化の影響をうけてか、参加選手の児童も少なくなってきたが、65名の参加を得た。

日頃の練習の成果を発揮すべく、体育館は張り詰めた空気の中で、気迫の時間が流れた。

昼間は、メンバー手作りの「豚汁」を食し、束の間の安息の時間となった。

最後に、メンバーと球技で交流会を行い、体の硬さを十二分に思い知らされました。

八日市LC 幹事 古谷 孝



京都淀LC

環境美化デー「淀城跡公園の清掃活動」

京都淀LCは、ライオンズクラブ国際協会335-C地区統一アクティビティ「環境美化デー」といたしまして、12月7日(土) 午前9時より淀城跡公園の清掃活動を実施致しました。

当日は冬空の寒さの中、淀川リーグ少年野球親睦会所属の8チーム180名、金井病院ボランティアグループ15名の参加を戴き、京都淀LCメンバー20名を合わせ総数で215名が、早朝約1時間にわたり、淀城跡公園一面の銀杏の葉を掻き集めました。拾っても、拾っても風で散る銀杏の葉に思わず声をあげながらも、元気ではつらつとした、若さ溢れる若者達との落ち葉拾いは、「ミ袋で約300袋にもなりました。

閉会式では、当クラブより参加協力頂いた、少年野球全チームの活躍を願い、野球ボールを記念品として贈呈、参加者全員にタオルとスポーツドリンクをお配りさせて頂き、美しくなった淀城跡公園を見渡ししながら、参加者全員が喜びに満ちた達成感を味わいました。

今後とも地域の若い人たちの参加を呼びかけ、清掃活動を継続していきたいと考えております。又、今年の8月に、早朝奉仕例会として、毎年継続して実施しております淀城跡公園の清掃を行う予定でありましたが、雨天の為中止となり、今回の清掃活動は、それに代わる、地域への環境美化奉仕活動となりました。今後も、このような活動を通じて、地元地域に貢献していきたいと思っております。皆様のご協力ありがとうございます。

社会福祉・環境委員長 安井 勉



クラブ便り

京都日吉ヶ丘LC

2013年クリスマス家族例会

第533回12月第二例会「クリスマス家族例会」
2013年12月21日(土) 17時30分
ANAクラウンプラザホテル京都 2階「平安の間」

幹事し田中繁信の司会進行、会長し田中正雄の開会のゴングで例会が行われた後、計画委員長し河本泰史の挨拶で、クリスマス家族例会が始まりました。

今年度の会場は天井も高く、照明も明るく、大変明るい雰囲気の中で、多数の参加を頂き、楽しいパーティーになりました。

メンバーが扮した、神父やサンタクロースと子供達が、楽しくクリスマスソングの合唱をしたり、長靴のプレゼントをもらったりしました。

京都大学の学生さんによる大道芸ジャグリング。私たち高年齢者にとっては、大変若い活力をいただきました。

お料理も、どれもひと工夫されていて、料理人さんの心遣いを感じさせられました。

例会までの時間待ちの時も、広いロビーで、皆さんと一年間の報告などの談笑が出来たり、例会後のバーも明るい雰囲気、女性も十分楽しめる一日でした。

計画委員会の、皆さんに感謝です。ありがとうございました。

広報情報委員 北村 尚嗣



京都日吉ヶ丘LC

2R2Z合同新春例会

第534回1月第一例会「2R2Z合同新春例会」
2014年1月14日(火) 17時~19時30分
於 ウェスティン都ホテル京都 東館2階「山城の間」

皆様、新年おめでとうございます。八坂神社の新春祈願「玉串拝礼」で正月気分が抜け、皆さんがきりつとなさいました。日本は神様の国ですね。

新春の挨拶を2R2Zゾーン・チエパーソンし鳥居肇が、会長挨拶を4クラブを代表して京都東LC会長し戸津川聖信が挨拶されました。新年の鏡開きが華やかな中にも厳かに執り行われ、楽しい乾杯が地区ライオンクラブエスト委員長し河原善雄の音頭で行われ、帰って来るお馬さんのお話で皆さん、わが身を省みられたと思います。

新春のお料理も美味しくいただき、お楽しみの清興ではテールツイスターの皆さんのゲームで、会場がおおいに沸きました。宴もたけなわになり、歳ライオンのお祝いがあり、「また会う日まで」を合唱して、京都日吉ヶ丘LC会長し田中正雄のゴングで閉会しました。

皆様、今年一年も健康で仕事に精進され、来春もこの合同新春例会でお会いすることを楽しみにしております。

広報情報委員 北村 尚嗣



3R2Z合同アクティビティ

京都市聴覚言語障害センターへ 重度聴覚障がい者送迎用軽乗用車1台寄贈

1991年7月より実施された335-C地区組織再編成以来、3リジョン2ゾーンはゾーン・チエパーソン選出クラブが中心となり、京都葵ライオンズクラブ・京都紫明ライオンズクラブ・京都ロイヤルライオンズクラブ・京都パレスライオンズクラブ・京都薫風ライオンズクラブの5クラブが毎年ゾーン合同アクティビティを実施。

本年度は、公共交通機関の利用が困難な重い聴覚言語障がいをお持ちの方々の障がい者通所施設への参加を促し、社会参加されることを目的として、京都市聴覚言語障害センターへ送迎車を寄贈いたしました。

現在、京都府が条例の制定に向けて、取り組み中とお聞きしております社会的に不利を受けやすい人々(弱者)が、社会の中で他の人々と同じように生活し、活動することが、社会の本来あるべき姿であるという「ノーマライゼーション京都をつくる条例」の一端を担える今回のアクティビティは、大変意義深いものと考えております。

3R2Zゾーン・チエパーソン 足田 聡



クラブ便り

京都城南LC 第16回KJ杯争奪中学生サッカー大会

去る2014年1月25日(土)・26日(日)に、山城運動公園太陽が丘第2競技場及び球技場A・球技場Bにおいて第16回KJ杯争奪中学生サッカー大会に参加選手・来賓・京都城南LCメンバー総勢約450名で開催致しました。

今では、新春を飾る大会として、すっかり地域に定着した本大会も今年は、第16回目の大会として開催されました。

お陰様で初日の開会式並びに予選は、春を思わせる暖かいお天気に恵まれ、参加16チーム(11中学校+5ジュニアユースチーム)の熱戦が、穏やかな日差しの中、繰り広げられました。

初日の開会式には、一般来賓はじめライオンズクラブ関係者25名の多数の来賓のご臨席のもと、宇治市議会副議長 山崎恭一様、ライオンズクラブ335-C地区環境保全委員長・岸田佳和様からも励ましのご祝辞を頂戴し、木幡中学校サッカー部主将 木村開成君の力強い選手宣誓で開会致しました。

ボールを一心に追う輝いた選手たちの目、日ごろの練習の成果を発揮すべく必死に掛け巡る選手たちの姿から、メンバー一同感動と力を頂きました。

地域の青少年健全育成の一環として取り組んだ本大会も実りある大会で、いつの日か、この選手の中からJリーグのメンバーとして活躍する選手が出てくれる事を期待して改めて、We Saveの意義を実感致しました。

この大会にご協力頂きました宇治サッカー協会、宇治中学校体育連盟他、関係各位に心から厚く御礼申し上げます。尚、成績結果は左記の通りです。

【成績結果】

- ・優勝：向日市立寺戸中学校
 - ・準優勝：長岡京市立長岡中学校
 - ・三位：宇治FCジュニアユース
 - ・三位：京田辺市立大住中学校
- 《ベストイレブン》
- ・吉田 和史(寺戸中学校)
 - ・加茂 樹(寺戸中学校)
 - ・荻 亨彦(長岡中学校)
 - ・田中 雄斗(長岡中学校)
 - ・山本 悠輔(大住中学校)
 - ・中島 竜一(宇治FC)
 - ・木下 智瑛(寺戸中学校)
 - ・粉川 拓大(寺戸中学校)
 - ・森 宇一朗(長岡中学校)
 - ・水永 智也(大住中学校)
 - ・小林 暉(宇治FC)

京都城南ライオンズクラブ

PR委員長 中村 英夫

京都平安LC

京都府立植物園『平安の郷』 野外こども文庫『きのこの家』新設

京都府立植物園内の野外こども文庫『きのこの家』は、当クラブが創立25周年記念アクティビティとして創設。27周年は、花壇を設置、40周年記念には『平安の郷』として増設。50周年記念に改修・整備をいたしました。その後、代々継続的に、書籍補充等、関連用品の寄贈並びに当クラブの奉仕デーとして、整備・清掃を推進してまいりました。

自由に利用できる夢のある野外文庫を沢山の子どもたちにいつまでも慣れ親しんで貰い、次の時代を託すこともたちに、美しいみどりあふれる植物園内の恵まれた環境のなかで自然と相楽しみ、楽しく植物を学習していただき、豊かな情操を身に付けてほしいとの、創設時からメンバーたつての願いは、今も変わりなく続いています。

今年度、第54期は、『平安の郷』内のテーブルとベンチ6セットをご利用のお子様たちの安全確保並びに、未来への展望、自然への思いを継承して、今後より多くの方々に気持ちよくご利用いただくために新たに贈呈、整備・新設いたしました。

更に拡大整備されて一歩一歩植物、自然への課外教育に、クラブは貢献してまいります。

2月4日(火)、永きに亘る事業の設置完了に伴い、長澤淳一園長様で臨席のもと、当クラブ会長



西川 一彌・幹事
 L岡村 健・担当
 委員長L高橋 久
 永が出席し贈呈セレモニーと感謝状の拝受を執り行いました。

市民社会委員長
 高橋 久永

京都紫明LC

薬物乱用防止教室

平成26年1月29日、我々京都紫明LCとしましては、3年連続となる「薬物乱用防止教室」を、京都市立元町小学校で、6年生を対象に開催いたしました。

今回は我々クラブより会長L松原公太郎をはじめ、講師資格取得者、L草木顕治、L西村正憲、L前田潤一郎、L藤井博史、L上川秀和がDVDの映写、講習ならびに質疑応答の時間を設け、生徒たちからの様々な質問に回答させていただきました。

4月からは、中学生となる6年生にとられましては、大変ためになる講習会であつたと思います。

「ダメ。ゼッタイ。」という薬物乱用防止のスローガンを心に留めて、健康で有意義な中学生生活を送ってくださいと願いながら、講習会を終えました。このアクティビティに関しましては今後、元町小学校以外の小学校にも広めていきたいと思っております。



京都紫明LC
 上川 秀和



クラブ便り

亀岡LC

第1回オリエンテーション

＊第1回オリエンテーション

2014年2月12日(水) 15時〜 於…玉川楼

亀岡ライオンズクラブでは初めての入会歴3年未満のメンバー10名に対して、オリエンテーションを行いました。6名のパネラー、1名のパネリスト、政策・指導力育成委員会より1名、会長はじめ三役の皆様、3副会長の皆様、総勢24名で行いました。

6名のパネラーの方々から入会前と入会後のギャップ、楽しかった事、辛かった事等を色々お話しして頂きました。総括すると、辛かった事として、対人関係やライオンズクラブの専門用語等が、中々理解出来なかった。又楽しかった事(良かった事)として、素晴らしい先輩方がおられた。同好会等で皆様方と仲良くなれた。責任感が出来た。付き合いが広くなった等、色々とお話が出ました。

そして最後に3つのグループに分かれて「楽しいライオンズクラブとは？」というテーマでグループ討論ディスカッションを行い、有意義なオリエンテーションを終了しました。

出席者全員から2回、3回と続けて欲しいという意見が出ました。

幹事 小笹 恭裕



京都洛西LC

乳児院・児童養護施設「積慶園」の子供達とすき焼き・パーティー及びビンゴゲームの二時

2014年2月12日(水) 17時30分からのパーティーを待てずと、全員がお膳の前に整列。乳幼児の席は就寝時間の関係上、すでにジュージュースとすき焼きの臭い。

園長先生の挨拶、小笠原会長の挨拶、そして園児代表・小4中塚静樹君のお礼の挨拶の後、乳幼児から我々メンバーに一生懸命作ったレイを首に懸けてもらう儀式的の後、パーティーの開始。今年度は、当クラブの学園レオから4名の応援あり。クラスごとのお膳にメンバーとレオ生が分散してお手伝い。園長先生の話によると定員60名に対し、現在57名の在籍とか、高校3年生が2名おり、3月で卒業退寮して大学に進学が決まっているらしい。その一人は、将来飛行機のパイロットを目指しているとか、英語もかなり堪能らしい。

小学低学年の子も、「こんなお肉見たことない。だって白いとこがあるもん」「霜降りの事と言っらしい」「おいしい美味しい」と高学年は、お肉の追加、野菜の追加と忙しい。やがて鍋が底をつくところから、早や子供たちはビンゴを狙っている。毎年の事ではあるが、園の職員の方たちが、幼児(男・女)小学低学(男・女)・・・と子供たちが欲しいものの中身を見られぬように包装して、ビンゴになった者から包装紙のままとることになっている。

ここでも数字が分からない幼児は、我々メンバーに寄りかかってきてカードを見てくれと集まってくる。一人が「ビンゴ!」と大きな声で前に進めば、全員が慌ててくる。

そして風邪をひいて寝ている2名の景品を残し、全員に行き渡る。早速景品のお物々交換が一部で始まっている。包装紙をあけて見せに来る幼児たち。とてもうれしそう、「ありがとつ」と言ってくる子もいた。やがて約束の時間も僅かオーバーし、全員で、ありがとございまして、と拍手の中、我々メンバーとレオ生は達成感を持って園を後にした。



京都錦LC

チャリティボウリング大会

2月23日(日)は、上賀茂MKボウリング場でチャリティボウリング大会を開催しました。

「チャリティ」と言うからには、ただのボウリング大会ではありません。

スベア、ストライクなどが出たらドネーションという嬉しいシステムの。

家族と一緒に参加のメンバーもあり、老若男女関係なくみんな体を動かし、和気藹々とした空気の中で、しっかりと社会貢献する事を忘れずに過ごしました。

試合の終了後、パレスサイドホテルにて表彰式と夕食会。

今回のハイゲームは、ライオン赤木で浅田からの奪還でした。

みんな景品を開けながら、ここでもワイワイと楽しみました。

チャリティの収益は、京都新聞社に寄贈予定です。





新会員の紹介

おめでとうございます



L西村 亜希
S.55年1月26日生

京都錦LC

フリーウェディングプランナー
カラーアナリスト



L齊木 竜一
S.56年7月20日生

京都錦LC

齊木板金商店
建築板金



L池田 岩太
S.39年1月29日生

京都賀茂LC

上賀茂保育園
園長
サービス業



L宮田 淳志
S.42年2月3日生

京都洛南LC

株式会社ミヤタ物産
専務取締役
ゴルフアパレル



L野澤 俊彦
S.41年7月15日生

京都洛南LC

株式会社のざわ
代表取締役
不動産、建設業



L高橋 義雄
S.36年8月1日生

京都ロイヤルLC

有限会社嘉納マネジメント
代表取締役
保険代理業



L滝川 太郎
S.43年8月1日生

京都北LC

(株)興亜
代表取締役社長
建設業



L林 幸平
S.52年7月10日生

京都堀川LC

(株)京はやし
代表取締役
食品、仕出し弁当の製造、加工、販売



L西村 博
S.25年3月9日生

京都みやこLC

株式会社京屋
代表取締役社長
機械工具卸



L富永 ゆかり
S.36年5月13日生

京都錦LC

翻訳業



L谷口 龍一
S.49年6月17日生

京都洛東LC

谷口龍一司法書士・行政書士事務所
代表
司法書士、行政書士



L野城 健太
S.49年9月13日生

京都乙訓LC

野城クリニック
院長
審美歯科医



L長谷川 新一
S.22年4月21日生

京都乙訓LC

(有)長谷川ビル・長谷川農園
代表者
マンション賃貸業・農業



L中山 雅代
S.40年12月29日生

京都薫風LC

割烹 中山
女将
飲食業



L高田 博夫
S.25年3月3日生

京都パレスLC

(株)セピア
取締役
不動産貸付業



L佐々木 勝之
S.34年5月3日生

水口LC

滋賀県信用組合
常務理事
団体職員(金融業)



L田中 佳奈
S.48年4月11日生

近江守山LC

ヴェール企画
代表
コンパニオン派遣



L駒井 千代
S.48年9月16日生

草津LC

滋賀県議会
県議会議員
行政 官方



L嶋崎 祐司
S.51年1月28日生

京都鳥羽LC

(株)JLM
代表取締役
運送業



L遠塚谷 正法
S.29年10月7日生

京都鳥羽LC

焼とり居酒屋 大石橋 吉鳥
主人
飲食業



L西澤 由男
S.33年11月27日生

日野LC

(株)安土建築工房
代表取締役
建築業



L中江 義雄
S.32年9月19日生

近江八幡LC

株式会社 モトイ
代表取締役
LPガス販売及び設備工事



L吉川 尚樹
S.41年2月24日生

八日市LC

(株)みのり農園
代表取締役
農業



L西田 くみ子
S.24年9月17日生

甲賀LC

自営 化粧品販売



L森田 久生
S.26年12月30日生

甲賀LC

甲賀市役所
甲賀市議会議員
甲賀市議会議員



L赤築 伸久
S.30年2月27日生

大和高田LC

赤築 伸久税理士事務所
所長
税理士



L小川 一雅
S.29年3月16日生

大和郡山LC

赤膚焼 窯元 小川二楽
陶芸

ご冥福をお祈り申し上げます



故 L宮川 俊夫

彦根金亀LC
没 2014年2月21日
享年93才

ライオン歴

1966年度 チャーターメンバー
1969～
1970年 クラブ幹事
1974～
1975年 クラブ会長
1988～
1989年 4R4ZZC
1989～
1990年 地区会計監査



故 L鈴木 章

京都西LC
没 2013年12月27日
享年77才

ライオン歴

1989年度 クラブ幹事
2004年度 クラブ会長
2006年度 335-C地区
レオ委員長



故 L森 山

宇治LC
没 2013年11月30日
享年84才

ライオン歴

1979年度 会長
1987年度 地区薬害委員長
1991年 4R3Z・ZC

創業明治三十六年 京都おだしの「うね乃」
食品添加物を一切使用していない上質天然素材のおだし。
「おいしい・安全・安心」をお届けします



うね乃株式会社

〒601-8461 京都市南区唐橋門脇町 4

フリーダイヤル 0120-821-218

FAX 075-671-5345

HP <http://www.odashi.com>



お野菜



鰹・昆布・椎茸



イワシ・サバ

お手軽に本格的なおだしが採れる
食塩不使用の『おだしのパック』
3種類をお料理やお好みに合わせて
お使いいただけます。

「お中元」「お歳暮」を始め、各種ご贈答、記念品用詰合せ等
もご用意させていただきます。

L 采野 弘和 (京都平安LC)

京都みらい 法律事務所

弁護士 吉川 哲朗

弁護士 川端 伸也

弁護士 秋 重 実

弁護士 今 堀 茂

〒600-8492 京都市下京区四条通新町東入月鉾町 62

住友生命京都ビル 8 階

TEL (075) 222-7211 / FAX (075) 222-7311

<http://kyoto-mirai.jp/>

L 吉川 哲朗 (京都平安LC)

京都の伝統工芸
京仏壇京仏具の体験工房

一体験はコミュニケーションー
京仏具工房が面白い!



【通常の見学コースご案内】

- 技術の伝承 お仏壇お仏具づくりの概要を説明します。
- ご見学 お仏壇お仏具の製作工程をご覧いただけます。
- 金箔押し体験 杯に金箔を押し記念にお持ち帰りいただけます。
- お仏壇ハッピーエンド物語 私たち小堀の使命をお伝えします。

小堀京仏具工房へお見えになりませんか。
京仏壇・京仏具の製作工程をご覧頂けます。
ご予約は、小堀本店までお申込み下さい。

〈本店〉年中無休 9:00~18:00 〈東京店〉木曜定休 9:00~17:30 〈練馬店・福岡店〉日曜定休 9:30~18:00 〈札幌店〉日曜定休 9:00~17:30

**京仏壇京仏具・お仏具ご修復
で本堂内装・お納骨壇**

「お仏壇ものがたり」好評発売中!



【著者：小堀進からのメッセージ】
読んだ後、もういちどお仏壇に手を
合わせたいと思います。
仏教っていいな〜、お仏壇のある暮らし
っていいな〜、そんなふうに伝わることを
願い書いたささやかな本です。
1冊525円(税込)小堀各支店にて販売中!

おかげさまで創業239年 京都店開店119年



京 仏 具 **小堀**

<http://www.kobori.co.jp/>

本 店 〒600-8159 京都市下京区烏丸通正面 上る
☎(075)341-4121(代) FAX(075)341-4128
東京店 ☎(03)3843-6961(代) FAX(03)3845-5343
練馬店 ☎(03)5393-3201(代) FAX(03)5393-3204
福岡店 ☎(092)715-1510(代) FAX(092)713-4720
札幌店 ☎(011)512-5171(代) FAX(011)512-5183
小堀京仏具工房(京都工場)
寺院ショップ <http://www.kyo-butsugu.jp/>
お仏壇ショップ <http://www.butsudan-shop.jp/>

L小堀 進 (京都平安LC)



出来立ての美味しさをどうぞ。

京都 藤菜美

京都市東山区高台寺枡屋町349
(二年坂洲浜屋内)
京都市東山区清水2丁目208-9
(清水坂桜竹庵内)



0120-81-2473
www.kyoto-fujinami.jp

L植村 一太郎 (京都平安LC)

2月度:会員動静及びカルチャーカードご利用状況

※カルチャーカードご利用状況は累計数です。

※7-2月累計										※7-2月累計									
				入会	退会 (物故含)			カルチャーカード ご利用状況					入会	退会 (物故含)			カルチャーカード ご利用状況		
R	Z	クラブ名	期首	計	計	2月末	訪問	受入	R	Z	クラブ名	期首	計	計	2月末	訪問	受入		
1	1	京都	94	1	1	94	0	8	5	1	亀岡	61	1	0	62	23	0		
		京都サウス	47	3	3	47	13	10			園部	32	0	0	32	4	0		
		京都洛南	32	2	1	33	15	2			綾部	22	2	0	24	0	36		
		京都京洛	32	3	0	35	13	10			亀岡保津川	33	0	0	33	3	6		
		京都鳥丸	20	1	2	19	18	2			5-1合計	148	3	0	151	30	42		
	1-1合計	225	10	7	228	59	32	2		福知山	34	1	3	32	8	0			
	2	京都ウエスト	47	0	4	43	0			24	夜久野	26	1	3	24	2	0		
		京都室町	30	1	1	30	0			0	三和	14	3	0	17	5	0		
		京都朱雀	26	2	0	28	13			0	福知山東	34	1	3	32	4	15		
		京都賀茂	43	2	3	42	11			3	5-2合計	108	6	9	105	19	15		
	1-2合計	24	9	1	32	11	5	3		舞鶴	54	1	1	54	5	2			
	3	京都ミレニアム	170	14	9	175	35			32	宮津	48	2	1	49	2	3		
		京都鴨川	85	2	1	86	20			1	網野	27	1	1	27	8	5		
		京都桂	18	0	0	18	30			21	丹後中央	19	0	0	19	3	0		
		京都御室	14	0	1	13	26			45	久美浜	27	2	1	28	6	2		
2	1	京都洛翠	18	0	0	18	0	8	6	5-3合計	舞鶴みなと	20	1	0	21	3	1		
		京都洛翠	18	0	0	18	0	8			195	7	4	198	27	13			
		京都錦	27	8	1	34	1	1			5R合計	451	16	13	454	76	70		
	京都シニア	10	6	1	15	21	2	1		大津	38	3	1	40	1	4			
	1-3合計	172	16	4	184	98	78			高島	34	2	2	34	0	2			
	1R合計	567	40	20	587	192	142			大津びわこ	20	0	0	20	0	0			
	2	京都洛陽	64	2	0	66	6			3	志賀堅田	18	0	1	17	0	0		
		北桑田	16	0	1	15	0			2	瀬田	22	1	0	23	15	17		
		京都ときわ	19	0	2	17	0			0	大津比叡	16	2	2	16	6	2		
		京都モーニング	22	4	2	24	5	6		6-1合計	148	8	6	150	22	25			
2-1合計	121	6	5	122	11	11	2	草津	68	3	4	67	31	14					
3	京都イースト	49	1	5	45	2		3	近江守山	52	2	1	53	18	20				
	京都みやこ	19	1	1	19	6		2	水口	31	2	0	33	11	12				
	京都うずら野	38	3	2	39	0		1	栗東	44	1	1	44	23	9				
	京都日吉ヶ丘	19	1	1	19	0		0	甲賀	15	2	1	16	0	1				
2-2合計	125	6	9	122	8	6	7	6-2合計	36	1	3	34	14	0					
4	京都華頂	30	1	2	29	16		6	246	11	10	247	97	56					
	京都洛中	21	1	0	22	8		26	394	19	16	397	119	81					
	京都岡崎白川	19	3	1	21	11		4	1	八日市	52	1	0	53	31	20			
	京都セントラル	9	0	0	9	2		5	近江八幡	58	1	5	54	40	5				
2-3合計	79	5	3	81	37	41	8	7-1合計	能登川	18	1	1	18	1	8				
5	京都堀川	47	3	2	48	11			6	日野	18	3	0	21	4	11			
	京都天神川	31	0	2	29	0			1	愛知	22	1	1	22	9	9			
	京都高野川	10	0	0	10	0			0	竜王	33	3	0	36	0	34			
	京都ニューセンチュリー	28	3	0	31	0			0	201	10	7	204	85	87				
	京都チェリー	51	2	2	51	18		16	彦根	57	0	1	56	0	6				
2-4合計	167	16	10	169	29	23		9	7-2合計	長浜	71	4	2	73	10	10			
2R合計	492	17	17	494	85	81				木之本	43	0	0	43	11	2			
6	京都平安	34	1	1	34	18				11	彦根金亀	28	0	1	27	9	7		
	1	京都橘	48	1	2	47				9	2	彦根みずほ	16	0	1	15	0	0	
		京都ノース	40	4	0	44	11			13	米原	21	1	0	22	4	8		
		京都洛北	28	1	3	26	4		7	236	5	5	236	34	33				
		京都洛央	11	1	0	12	4		2	7R合計	437	15	12	440	119	120			
3-1合計	161	8	6	163	46	35	9		1	奈良	47	1	2	46	3	0			
2	京都葵	29	4	1	32	15				6	桜井	47	1	1	47	19	2		
	京都紫明	49	1	1	49	8				5	天理	49	3	5	47	3	4		
	京都ロイヤル	39	1	3	37	60		16		奈良セントラル	39	1	0	40	28	4			
	京都パレス	29	1	0	30	24		19		182	6	8	180	53	10				
京都薫風	22	1	0	23	51	89		2	生駒	19	2	1	20	0	0				
3-2合計	168	8	5	171	158	135			奈良ウエスト	33	4	0	37	4	63				
3	京都乙訓	37	3	0	40	1			1	大和郡山	49	3	0	52	3	3			
	京都洛西	21	0	0	21	0			3	斑鳩	12	0	0	12	0	0			
	京都嵐山	16	3	0	19	3			21	113	9	1	121	7	66				
	京都嵯峨野	13	2	0	15	5	0	295	15	9	301	60	76						
京都嵯峨野	13	2	0	15	5	0	8R合計	大和高田	44	6	2	48	12	0					
京都西の丘	16	1	0	17	6	0		橿原	66	2	1	67	0	6					
京都みやび	10	0	0	10	1	0		宇陀	23	0	1	22	0	2					
3-3合計	113	9	0	122	16	25		北葛城	11	0	0	11	0	2					
3R合計	442	25	11	456	220	195		御所	16	2	1	17	0	2					
3	1	京都桃山	64	2	1	65	19	2	9	1	大和磯城	33	3	3	33	1	3		
		京都洛東	31	2	1	32	22	17			香芝	30	5	2	33	0	3		
		京都醍醐	44	0	3	41	18	3			223	18	10	231	13	18			
		京都むらさき	56	4	0	60	12	92			吉野	17	1	1	17	0	0		
	4-1合計	195	8	5	198	71	114	2			五條	31	0	0	31	0	0		
	2	山城	35	0	0	35	0			0	高市	9	1	2	8	0	0		
		城陽	25	5	1	29	31			1	57	2	3	56	0	0			
		綴喜	34	0	0	34	3			0	280	20	13	287	13	18			
		京都やわた	31	1	1	31	14	19		9R合計									
	4-2合計	125	6	2	129	48	20	地区合計											
	4	3	宇治	45	0	6	39	3		9	3,832	209	134	3,907	1030	932			
			京都淀	39	2	1	40	11		0									
			宇治川	9	2	0	11	1		2									
			京都鳥羽	26	3	1	28	4		0									
			京都城南	20	5	0	25	8		4									
京都王仁	15	8	2	21	0	0													
4-3合計	154	20	10	164	27	15													
4R合計	474	34	17	491	146	149													

★ The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ(335-C地区機関紙)

発行日 2014年4月1日

発行者 ガバナー 児玉 保次

発行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 PR情報・IT委員会

編集者 PR情報・IT委員長 石田 とし子(京都平安LC)

事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都 3F 364号室

TEL 075-344-0258 FAX 075-344-0277

URL <http://www.335-c.com/>

E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp

製作 有限会社 タカナスbiz

編集後記

寒暖差のある日々が続く、ウィルスや花粉に加えPM2.5など、体調を崩しやすい季節が続きますが、皆様お元気でしょうか。

YCE来日学生の滞在記を読みますと、ホストファミリーに対する感謝の気持ちがあふれていて、これぞ日本の「おもてなし」ということを実感することができます。

国際平和ポスターでは驚くことに2年連続で、佐藤如月さん(水口L出展)の作品が国際協会において優秀賞に選ばれました。

地区年次大会で皆様にお会いできる日を楽しみにしています。

地区PR・情報・IT副委員長 梅山 克啓

PR情報・IT副委員長 山本 毅(京都やわたLC) 高木 理(園部LC)